

		一年間のふりかえり	菰田保育所 令和7年3月
1	運営管理	保育理念・保育指針に基づき年間指導計画を立て発達段階に合わせた保育を実践しました。定期的な職員会議と園内研修、外部の研修受講により職員の資質向上に努めました。	
2	守秘義務	保育業務の中で知り得た子どもや保護者に関する情報は、秘密の保持につき守秘義務を全職員に周知徹底しました。保護者にも個人情報の保護を呼びかけました。	
3	安全 危機管理	毎日遊具の安全点検を行い事故防止に努めるとともにコドモンの登降園管理を利用して子どもたちの人数確認を行って安全対策を強化しました。保育中にけがや事故があった時に、保護者にその経過と対応を説明するとともに、ヒヤリハット報告書や職員会議で見直し再発防止を行いました。避難訓練・地震訓練・風水害訓練・不審者対応訓練を実施し、危機管理意識を高めました。駐車場の安全確認を定期的に行うとともに、飯塚警察署の交通安全教室、不審者訓練を実施しました。	
4	保育環境	子ども一人ひとりが自主的に好きな遊び・やりたい遊びを選び、その遊びが展開できるように保育環境を整えました。	
5	健康 衛生管理	常に園内を清潔に保ち、子どもが心地よく過ごすことができるように配慮しました。通常の衛生管理と共に、年二回の内科・歯科検診、尿検査を実施し子どもの健康状態を把握しました。感染症対策として保育室の消毒や換気を行い、発生状況の周知も行いました。大気汚染や熱中症警戒アラートの数値や影響を考慮して、戸外での活動を決定しました。	
6	保育内容	子どもたち一人一人を大切にする保育に努め、援助や環境を整えてきました。子どもの発達について、家庭と連携を取りながら言語聴覚士や作業療法士の先生から助言をいただき、個々の発達に応じた保育内容を計画して実施しました。	
7	食育	プランターで様々な野菜を栽培し、発芽や生育を観察して収穫する喜びを味わうとともに収穫した野菜を給食でいただくことで、食べる意欲を育てました。	
8	子育て支援	毎日の送迎時等で保護者と情報交換をし、子育てに関する悩みや相談に対し助言や対応を行いました。一時預かりの保護者の悩みや相談にも助言や対応を行いました。未就学児の園見学も随時行いました。	
9	地域交流	ゆめタウンのイベント参加やこもだまつり、敬老会等地域の行事の参加や商店街への作品展示など通して地域交流を行いました。	
10	苦情報告	保護者からのご質問やお尋ねは真摯に受け止めて対応しました。園に対して意見・要望などがありましたが、その都度、保護者と担当保育士とも話し合い保護者の理解を得るとともに業務の改善を行うことができました。第三者委員までいくような相談等はありませんでした。	
外部評価			
<ul style="list-style-type: none"> ・感覚統合リミック(体幹を整えるプログラム)を取り入れ全職員で実践している。保育支援事業による専門家の助言や指導方法を職員間で情報共有し、配慮の必要な子どもへの関わり方など改善し、子どもの発達に応じた保育へつながっている。実践により職員が効果を実感している点は大いに評価できる。今後もこの取り組みを継続し保育の質の向上に努めていただきたい。 ・保育環境においては各クラス保育士間で協議したり研修で学んだことを取り入れ子どもの生活と遊びを豊かにしている点は大いに評価できる。 ・園内のヒヤリハット報告書を作成し改善案、対策を全職員に周知し事故等の予防につなげている点は評価できる。 ・地域交流では商業施設のイベントや地域行事への参加だけでなく、保育科学生の実習を受け入れたり、中学生、高校生の体験学習の受け入れや調理の実習受け入れを行うことで子どもたちに豊かな生活経験を得る機会を設けている点は大いに評価できる。今後も継続し、子どもたちに豊かな生活経験を得る機会を作り、学生たちに保育士の魅力を伝え保育士確保につなげていきたい。 ・利用希望者に対して園見学を多数回受け入れている点は評価できるが、今後、公開保育等で保育所体験を促していくことも検討して頂きたい。 			
第三者委員(松岡 えりこ ・ 白土 三津代 ・ 住谷 洋子)			